

様式第 2 3 号（第 5 条関係）

令和 7 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所 在 地	笠岡市大島中 1 8 3 9 - 6
協 議 会 名	大島まちづくり協議会
協 議 会 長 名	会長 浅野 ツヤ子

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 6 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 265 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第 5 条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 272,167 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額（交付金決算額）		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
305,000	272,167	0	32,833

- 2 交付金が減額変更になった理由

一部の活動（定置網見学体験ツアー・ウォーキング大会）が出来なかった為。

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第 2 4 号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書
(様式第 2 5 号又は様式第 2 5 号の 1)
- 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	クラフト教室・定置網見学体験ツアーの開催
前年からの繰越金	☐ あり ☒ なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地域住民との交流を促進し、関係人口を増やす。
【効果】	地域の活性化が図られ地域力が上がる。

2 実施期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

NPO法人海の校舎大東小、大島公民館、大島海に見える家

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 539 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わった人数： 163 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 376 人（イ）
○団体： （団体名） NPO法人海の校舎大東小 ， （団体名） 大島公民館
（団体名） ， （団体名）

5 実施内容

クラフト教室は、今年度より5回/月の開催ができた。作品の展示・販売は、海の市・潮風マルシェ・公民館祭り等で行った。又、クラフトバッグ以外にクラフト雛を作成し、“ひな巡り”に参加・展示した。11・12月にはテスト的に手芸教室を開催した。

6 決算額

314,745 円（うち交付金分 164,345 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	クラフト教室は順調に出来ている。クラフトバッグ以外のクラフトびなは、“ひな巡り”で大勢の人に見ていただき、大変好評だった。又、手芸教室も思っていた以上に人気があり、来年から定期的な開催要望で出ている。
【課題】	クラフト教室では、作品が偏らない様に多種のクラフト作品の提案が必要になってくる。手芸は先生が一人なので、もう一人位は欲しい。 定置網見学体験ツアーは、人手不足で手が付けられなかったので、今後暫らくは休憩とします。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	クラフト教室・定置網見学体験ツアーの開催

【収入の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金	① 190,000	190,000	0	当該年度分
その他収入	138,000	150,400	△ 12,400	
クラフト教室授業料	120,000	150,400	△ 30,400	
定置網見学科	18,000	18,000	0	
計	328,000	340,400	△ 12,400	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
報償費	150,000	163,000	△ 13,000	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	143,000	146,745	△ 3,745	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	30,000	0	30,000	〃
備品購入費		0	0	〃
参加費	5,000	5,000	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	328,000	314,745	13,255	決算額のうち市交付金分 ② 164,345

市交付金の余剰金 ①－② 25,655 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 25,655 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動交付金

費目	報償費
1. 労務費	1. 労務費
2. 材料費	2. 材料費
3. 燃料費	3. 燃料費
4. 光熱費	4. 光熱費
5. 雑費	5. 雑費
6. 賃借料	6. 賃借料
7. 運搬費	7. 運搬費
8. 通信費	8. 通信費
9. 雑損	9. 雑損
10. 雑収	10. 雑収
11. 雑費	11. 雑費
12. 雑費	12. 雑費
13. 雑費	13. 雑費
14. 雑費	14. 雑費
15. 雑費	15. 雑費
16. 雑費	16. 雑費
17. 雑費	17. 雑費
18. 雑費	18. 雑費
19. 雑費	19. 雑費
20. 雑費	20. 雑費
21. 雑費	21. 雑費
22. 雑費	22. 雑費
23. 雑費	23. 雑費
24. 雑費	24. 雑費
25. 雑費	25. 雑費
26. 雑費	26. 雑費
27. 雑費	27. 雑費
28. 雑費	28. 雑費
29. 雑費	29. 雑費
30. 雑費	30. 雑費
31. 雑費	31. 雑費
32. 雑費	32. 雑費
33. 雑費	33. 雑費
34. 雑費	34. 雑費
35. 雑費	35. 雑費
36. 雑費	36. 雑費
37. 雑費	37. 雑費
38. 雑費	38. 雑費
39. 雑費	39. 雑費
40. 雑費	40. 雑費
41. 雑費	41. 雑費
42. 雑費	42. 雑費
43. 雑費	43. 雑費
44. 雑費	44. 雑費
45. 雑費	45. 雑費
46. 雑費	46. 雑費
47. 雑費	47. 雑費
48. 雑費	48. 雑費
49. 雑費	49. 雑費
50. 雑費	50. 雑費
51. 雑費	51. 雑費
52. 雑費	52. 雑費
53. 雑費	53. 雑費
54. 雑費	54. 雑費
55. 雑費	55. 雑費
56. 雑費	56. 雑費
57. 雑費	57. 雑費
58. 雑費	58. 雑費
59. 雑費	59. 雑費
60. 雑費	60. 雑費
61. 雑費	61. 雑費
62. 雑費	62. 雑費
63. 雑費	63. 雑費
64. 雑費	64. 雑費
65. 雑費	65. 雑費
66. 雑費	66. 雑費
67. 雑費	67. 雑費
68. 雑費	68. 雑費
69. 雑費	69. 雑費
70. 雑費	70. 雑費
71. 雑費	71. 雑費
72. 雑費	72. 雑費
73. 雑費	73. 雑費
74. 雑費	74. 雑費
75. 雑費	75. 雑費
76. 雑費	76. 雑費
77. 雑費	77. 雑費
78. 雑費	78. 雑費
79. 雑費	79. 雑費
80. 雑費	80. 雑費
81. 雑費	81. 雑費
82. 雑費	82. 雑費
83. 雑費	83. 雑費
84. 雑費	84. 雑費
85. 雑費	85. 雑費
86. 雑費	86. 雑費
87. 雑費	87. 雑費
88. 雑費	88. 雑費
89. 雑費	89. 雑費
90. 雑費	90. 雑費
91. 雑費	91. 雑費
92. 雑費	92. 雑費
93. 雑費	93. 雑費
94. 雑費	94. 雑費
95. 雑費	95. 雑費
96. 雑費	96. 雑費
97. 雑費	97. 雑費
98. 雑費	98. 雑費
99. 雑費	99. 雑費
100. 雑費	100. 雑費

No. 1

[illegible]

出 納 簿

交付金区分

活動交付金

活動名 クラフト教室・定置網見学体験ツアーの開催

費目

需用費

消耗品費

No.

1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

[illegible]

活動交付金

食糧費

1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

[illegible]

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 クラフト教室・定置網見学体験ツアーの開催

費目 参加費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	4	15	笠岡商工会議所女性会	潮風マルシェ参加費	5,000	5,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						5,000	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 1

協議会名	大島まちづくり協議会
活動名	クラフト教室・定置網見学体験ツアーの開催

活動目的	地域住民との交流を促進し、関係人口を増やす。
実施内容	クラフト教室は、今年度より5回/月の開催ができた。作品の展示・販売は、海の市・潮風マルシェ・公民館祭り等で行った。又、クラフトバッグ以外にクラフト雑貨を作成し、“ひな巡り”に参加・展示した。11・12月にはテスト的に手芸教室を開催した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動の目的・効果を地域の人みんなで共有することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとらえて、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
クラフト教室は順調に出来ている。クラフトバッグ以外のクラフト品は、“ひな巡り”で大勢の人に見ていただき、大変好評だった。又、手芸教室も思っていた以上に人気があり、来年から定期的な開催要望で出ている。	クラフト教室では、作品が偏らない様に多種のクラフト作品の提案が必要になってくる。手芸は先生が一人なので、もう一人位は欲しい。 定置網見学体験ツアーは、人手不足で手が付けられなかったもので、今後暫らくは休憩とします。

今後の活動の方向性・改善策

クラフト教室は順調に出来ているのでこのまま進めていきたい。手芸教室については、様子を見ながら進めていき、問題があればその都度先生との話し合いを持ち解決していきたい。

様式第24号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	地域間交流促進事業
前年からの繰越金	☐ あり ☒ なし

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	大島地区は市内の他地区に比べ面積が広く、人口減少・高齢化もあり、地域間交流がなかなか進んでいない。そこで、共通の体験が持てる様な交流の場を設定し、近隣の住民間の交流だけでなく、あらたなつながり作りのきっかけを目的とした事業を行う。
【効果】	参加者が新たなつながり作りのきっかけ等を持つことで、日常的に地域間交流が活性化すれば、地域住民の相互扶助の強化や地域の自治力を高めることにつながり、持続可能な地域作りに寄与する事が期待出来る。

2 実施期間

令和 6 年 6 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

大島公民館、大島海の見える家

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 220 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わった人数： 20 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 200 人（イ）
○団体： （団体名） 大島郷土史クラブ , （団体名） ぼっけ-まち会議
（団体名） , （団体名）

5 実施内容

よっちゃれにまち協ひまわり連として例年より声掛けを多くし、2連覇を目指して参加した。天王宮の夏祭りは、残念ながら神事のみで参加出来なかったが、八幡様の秋祭りには参画・出店し、大いに盛り上げた。ウォーキング大会は実施出来なかったが、ぼっけ-まち会議主催の御嶽山に登ろうに御嶽山関連の資料を提供した。

6 決算額

107,822 円（うち交付金分 107,822 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	”よっちゃれ”参加は、声掛けが功を奏し昨年より人員増で臨めたが優勝は出来なかった。しかし、大島まち協ひまわり連として大いに会場を盛り上げたと思っている。八幡様秋祭りについては、NPO大島まち協と共同で出店(おでん・焼きそば・アイスクリーム・バーガー)した。関係者より出店等により参拝者が増え賑わっていたと聞きうれしく思った。
【課題】	よっちゃれ・地元の祭り等イベントを企画・開催し、交流の場の設定にはかなりの労力が必要。その担い手が年々高齢化し、若い人材が必要だがなかなかいない。イベント開催方法など根本的に考え直す必要がある。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	地域間交流促進事業

【収入の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金	① 115,000	115,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	115,000	115,000	0	

【支出の部】 (単位：円)

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	93,000	79,182	13,818	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料	7,000	13,640	△ 6,640	〃
備品購入費		0	0	〃
参加費	15,000	15,000	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	115,000	107,822	7,178	決算額のうち市交付金分 ② 107,822

市交付金の余剰金 ①－② 7,178 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 7,178 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 地域間交流促進事業

費目	需用費	
----	-----	--

No.	1	↑ドロップダウンリスト から選んでください。
-----	---	---------------------------

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	9	6	よっちゃんれ実行委員会	よっちゃんれ消耗品他	79,182	79,182
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						79,182	

出 納 簿

交付金区分活動交付金

活動名地域間交流促進事業

費目使用料及び賃借料

No.1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	10	6	(株)マスヒラガス	10/6八幡様秋祭り使用(プロパンガス)	2,640	2,640
2	6	10	6	(有)たこ壺冷菓	10/6八幡様秋祭りアイスBOXレンタル料	11,000	13,640
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						13,640	

出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 地域間交流促進事業

費目 参加費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	8	16	笠岡よっちゃんれの夜実行委員会	よっちゃんれ参加費	15,000	15,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						15,000	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 2

協議会名	大島まちづくり協議会
活動名	地域間交流促進事業

活動目的	大島地区は市内の他地区に比べ面積が広く、人口減少・高齢化もあり、地域間交流がなかなか進んでいない。そこで、共通の体験が持てる様な交流の場を設定し、近隣の住民間の交流だけでなく、あらたなつながり作りのきっかけを目的とした事業を行う。
実施内容	よっちゃんれにまち協ひまわり連として例年より声掛けを多くし、2連覇を目指して参加した。天王宮の夏祭りは、残念ながら神事のみで参加出来なかったが、八幡様の秋祭りには参画・出店し、大いに盛り上げた。ウオーキング大会は実施出来なかったが、ぼっけ-まち会議主催の御嶽山に登ろうに御嶽山関連の資料を提供した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動の目的・効果を地域の人みんなで共有することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
”よっちゃんれ”参加は、声掛けが功を奏し昨年より人員増で臨めたが優勝は出来なかった。しかし、大島まち協ひまわり連として大いに会場を盛り上げたと思っている。八幡様秋祭りについては、NPO大島まち協と共同で出店(おでん・焼きそば・アイスクリーム・バーガー)した。関係者より出店等により参拝者が増え賑わっていたと聞きうれしく思った。	よっちゃんれ・地元の祭り等イベントを企画・開催し、交流の場の設定にはかなりの労力が必要。その担い手が年々高齢化し、若い人材が必要だがなかなかいない。イベント開催方法など根本的に考え直す必要がある。

今後の活動の方向性・改善策

よっちゃんれは今の活動を継続する。いろいろなイベント開催については、アンテナをのぼし他グループと共同で企画するとか、協賛で行うとかも考えていきたい。